

パンタール通信

南北米福地開発協会

会報

2009年11月1日

74号

レダ開拓10周年記念式典

9月18 - 9月21レダ（日陽園）にて



9月21日、レダ修練所大ホールにて記念式典が行われる。参加者はアスンション、近郊のインディヒナの村、アメリカ、日本からと100名を超えました。（写真 右 ヒューゴ教育文化省副大臣夫妻、左 ロドリゲス海軍情報局長夫妻）

ヒューゴ副大臣は「研修会では霊的恵みを得ることが出来ました。レダの歩みは夢と行動が一致している。種が素晴らしいければ適切な世話で大きく実ることが出来る。レダの今までの歩みを知って、私は政府を代表してレダの皆様から心からの感謝を述べたいものです。世界を見れば多様な難しい問題を抱えています。レダではアメリカ、日本からの協力を得て文化的な調和を成していることの例を見ることが出来ます。教育文化省としては理念の違いを越えて、対話を推進している。如何にしたら人類を新しい方向に導くかを考えています。二日間の研修を受けて、心から素晴らしいものであると感じました。十年間のレダで行ったことは政府とパラグアイの人々から賞賛を得ています。」



10周年記念式典で挨拶をする
ヒューゴ教育文化省大臣
（通訳は佐野南北米財団副会長）

レダにてVIPの人格教育セミナーが行われた。(9月18, 9日)



飯野南北米福地開発協会副会長の歓迎の挨拶



受講中 (講師 リカルド アゼルヤ博士)



シメネス元教育文化大臣 (記念植樹中)

この三日間はたったひとつの言葉に要約できます。素晴らしい構成、その中でもとくにあらゆることにおいて人たちの温かみを感じることができました。

研修は私たちに神様の御業がいかに素晴らしいかを考えさせられ、とくに講師が示してくださいました。研究や関係性における講義は本当に私たちにとって忘れることのできない経験となりました。私たちの人生はすべて愛や真実そして神様と調和を抱き、平和に生きるための道であるということに気づかされました。(シメネス)



ラファエル カソリック神父 (記念品の贈呈)

「私は十年間、この団体を見て来て、私自身の体験から証しをすることが出来ます。以前、私がバイアネグラの司令官をしている時、一人の少年が病気になる、オリンピックまで連れて行かなくてはならなかった時、神山会長は快くポートを出してくれ、それだけでなく、バイアネグラには輸送手段がないと知って、すぐに八十馬力のポートを献納してくれました。」

(ロドリゲス)

(ラファエル)

今回招待していただきありがとうございます。とても素晴らしいひとときでした。たくさん学び、良い行いを知り、良いおもてなしを受け、神の恵みの中で楽しむことができた。神様が常にあなたを祝福して下さりすべてのプロジェクトがますます繁栄することを願います。十周年本当におめでとうございませう。そして四十年後には世界の光となる町になっていることを期待しております。



神山会長を中心に現地日本人スタッフ、日本、アメリカからの参加者

日陽園開拓10周年記念式典に参加して、右澤春比古
今回五年ぶりに懐かしい日陽園を訪れたが、開拓十周年を迎え、この地において一つ一つ着実に実を結びつつあるのを目の当たりにし、心から感動した。私自身が感動した内容を書いてみる。

国家的指導者の教育

今回、十周年の記念式典と並行してパラグアイのVIPに対するセミナーが開かれた。政府からは国内のすべての宗教に責任を持つ教育省の副大臣夫妻、宗教問題などを調停する教育省の局長（神父）、下院の国際関係局長など私達の運動に直接関わる人達、さらに副大統領室長とその法律責任者、海軍の情報局長夫妻、空軍の若い大佐などが代表する指導者らが参加していた。

彼らは研修を受け、またニーム、モリンガなどの植樹活動を通して私達がどれだけパラグアイ環境問題を真剣に考えているかを学び、さらにインディヘナの村々における学校建設など私達の継続的な奉仕活動を自らの目でみることによって、南北米福地開発協会に対して全く新しい、そして大変好意的な見解をもつようになってきている。

このようなセミナーをこれからも続けていくならば、いつの日か必ず、国家が全面的に支援できる時がやってくる事を確信する。

美しい地球星の創造

日陽園訪問は今回で四度目になるが、基地全体を眺めみると、公館を中心に道路が広がり、緑の木々が程よく生い茂り、沢山の鳥が飛び交い、その鳴き声は絶えず、本当に美しくなった。建物の中も大変きれいに掃除が行き

ており、誰もが気持ち良く過ごすことができる。やや涼しい気候もあいまって、一度も蚊にさされることがなかった。

今回

神山会長が北米に行かれた後、中田

所

長が中心となって、その基準を絶対に

守

らなければいけないと基地全体をよ

く

管理し、とりわけ洪水対策として立派

な

堤防を造り、さらに奥地にまで続く道

路

を建設した。その結果、今では水はけ

の

良い、農業に適した肥沃な土地に出会

う

ることができた。日陽園の牛をみると、豊

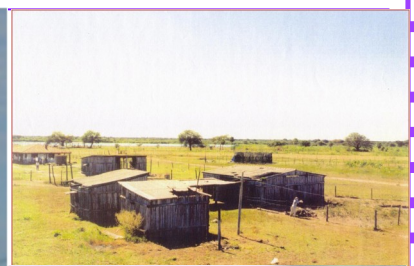
富

な牧草に恵まれ、皆良く肥えている。

富



奥地の肥沃な土地を紹介する中田所長



写真は開拓初期の生活は電気も、綺麗で清潔な水もなく、無数の蚊の中でしたが10年目に電気回線が通ずるようになった。(9月24日に正式に開通する)



レダ10周年記念Tシャツ

注文の受付

VIPも現地労働者も感激

10周年記念のレダでは、パンタナール・Tシャツなども準備され、更には海外から駆け付けた日・米の会員達からも、ゲストにギフトが贈られたりして華やいだものとなりました。共に10年の歩みを支えてくれた労働者たちにも記念のTシャツが神山会長から手渡され、一様に感激を等しくしていました。



お願い
数量に限られている為、配送は受付順となります。また、サイズは特大、大、中、小とありますが、日本のG、L、M、Sよりは大き目です。絵柄が5種類ありますが、特定できません。(ご理解願います)

ご注文はファックスかメールでお願いいたします。
電話 044-829-2821
ファックス 044-829-2820
メール office@asd-nsa.jp



ともに苦闘した労働者たちも、Tシャツを着て感激

支払先口座 記号10180
郵便口座 番号77680471
南北米福地開発協会 代表 柴沼邦彦

枚数	送料	単価
8枚以下	送料別	1500円
合計10枚以上	送料込	1300円



南北米福地開発協会会員の募集
南米、パラグアイパンタナール地域への植林活動を通じて生態系の維持と強化を促進し、その地域をモデルとし、世界に環境保護の大切さを訴えています。
会員は月五〇〇円、毎月、パンタナール通信を送ります。
また、各種のセミナー、エコツアー等の案内をいたします。

三日セミナーのご案内
日時十一月二十一、二十二、二十三日
場所 川崎市民プラザ
南北米福地開発協会の理念と実践
詳しい内容は事務局に
お尋ねください。

南北米福地開発協会 事務局

〒113-0001

神奈川県川崎市高津区

溝口二一十一番五

岩崎ビル四F

電話 〇四四-八二九-二八二二

Fax 八二九-二八二〇

会費納入 郵便口座 〇一七六八〇四七一

代表 柴沼邦彦

E-MAIL office@asd-nsa.jp

ホームページ http://www.asd-nsa.jp